

フィブリノゲン製剤を使用された可能性のある方へ

平成20年1月24日

市立四日市病院
院長 伊藤 八峯

フィブリノゲン製剤によるC型肝炎ウイルス感染の問題が報道されています。

当院では、昭和55年から平成4年までの間、主に手術や出産等大量出血の際の止血剤としてフィブリノゲン製剤を使用していたケースがあります。

つきましては、この間に、当院におきまして手術や出産等に伴い大量の出血があり、フィブリノゲン製剤を使用された可能性があると思われる方がみえましたら、下記までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

[お問い合わせ先]

市立四日市病院 薬局
059-354-1111 (代表)

[受付時間]

月曜日～金曜日(祝祭日は除く) 9:00～17:00